

地方公共団体名	香川県 坂出市
所属部局	政策部 政策課
地域の抱える課題	【環境・脱炭素に関する課題】 本市においては、令和３年９月にゼロカーボンシティを宣言し、令和５年度には坂出市地球温暖化対策実行計画および坂出港港湾脱炭素化推進計画を策定しました。 これら計画により、地域のカーボンニュートラルの実現に向けた実効性のあるロードマップを示し、これまでに、本市の地勢にあったエネルギー利用の最適化に関する検討や脱炭素に向けた市民や事業者の行動変容を促す施策を様々な視点から進めてきたところです。 しかしながら、市民、事業者を巻き込んだ地域ぐるみの脱炭素化推進にかかる手法の立案とそれらを実行するプレーヤーの不足、さらには施策を推進する際のコストの問題など課題が山積する状況にあります。 一方で、本市においては坂出駅周辺再整備基本構想や学校再編整備実施計画など、施設の統廃合や多機能化、複合化による最適化をめざす施策の協議が進められているなか、これら施設の ZEB 化等の脱炭素化も同時に検討を進めていく必要があります。 【同時解決したい地域の課題】 本市は、市管理の重要港湾である坂出港とともに、大型工場や流通関係企業などあわせて 40 社を超える企業が立地する番の州臨海工業団地を擁しています。

	さらに、市内には2,700弱ほどの中小企業・小規模事業者等が存しており、事業活動の活性化を目的とした産業競争力の強化、新産業の創出、雇用の確保などを進めていく必要があります。 また、本市は、「みんなの“ココチよさがかなうまち」のコンセプトを基に、公民連携を軸とした魅力あるまちづくりをめざしており、今後、シビックプライドの醸成やウェルビーイングな環境づくりをハードとソフトの両面から進めていくことが重要と考えています。 【キーワード】 ・ 坂出市地球温暖化対策実行計画 ・ 坂出港港湾脱炭素化推進計画 ・ 水素（新エネルギー） ・ ブルーカーボン（藻場） ・ ペロブスカイト太陽電池 ・ ナッジ理論による行動変容 ・ 企業版ふるさと納税
地域のありたい未来	公民連携と市民との共創による脱炭素社会の実現
事業の概要	・ 地域への水素等新エネルギー導入を見据えた普及・啓発の取り組みおよびプランニング（燃料電池車（FCV）（トラック、バス等）含） ・ ブルーカーボン（藻場）等吸収源の再生・創出およびJブルークレジット認証の取得に向けた取り組み ・ ペロブスカイト型太陽電池の実証事業等

	・スマート農業の普及促進 ・公共施設への EV 用急速充電器の設置および EV 自動車の普及促進 ・エコポイント制度の創設 ・ナッジ理論等を取り入れた市民の脱炭素に向けた行動変容を促す取り組み ・資源循環型社会の実現に向けたサーキュラーエコノミーに関する取り組み ・レジリエンス強化に向けた適応施策の取り組み
企業に求めたい内容	・公民連携手法を活用し、官民それぞれの知的・物的資源およびネットワークを有効に活用し、共に考え、共に創る「共創」による事業実施における連携および支援 ・先進的技術の実証事業 ・企業版ふるさと納税を活用した脱炭素化の促進 ・国等の補助金および支援メニューを積極的に活用した事業の推進